

飯綱女

いづなかん

V-SLASH

成年向け

突如乱入した
隠神刑部の
軍勢により

七天大武会場
は次々と占拠
されていった

他愛の無いものね…
白面金剛九尾イツナ

く…
こんなはずでは…

会場は瞬く
間に火の海に包まれ

力なき魂獣達は
ただ逃げ惑う
ばかりであった

うふふふ

はっ

はっ



悪名高き
白面九尾のイツナ

かつての大戦の修羅の如き
活躍で数多の隠神刑部を
倒してきた妖狐



いきなり貴方が
乱入してくるとはね

私の可愛い妹の
驕の最中に



この騒動の中
必ず姿を現すと
思っていたわ



かつての貴方の
力はこんなもの
じゃ無かったわ

どうやら本当の
ようですわね

子供を産んで
魔力が減衰した
との噂



でも残念

貴方は無様に
返り討ち



う...

今の貴方では
私に勝てない



それに引き換え
今は夕の刻

私達「闇」の
隠神刑部の魔力が
最も大きくなる時間



あの目障りな麒麟の騎士共も今頃苦戦しているでしょうね



ふざけた事を...

お前と話す事など何もない...!



そして貴方は...

力と恐怖で魂獣界を支配しようなど...

ここで私とゆつくりガールズトークなど如何かしら?



うふふ... 野暮ねえ...

これから貴方とそんな高尚なお話する気はないのよ...



こつちの子種を
孕ませやすいようにね

その分泌液には
雌の魂獣を
発情させる効能があるの

うふふ...

何か
注がれてくる...!

な...
何だこれは...



私貴方の事大嫌い
だけど美しいその
体は気に入って
おりますのよ

は...ああ...



ふあああ...

こんなに
濡らしちゃって...
いやらしい体

ほうら もうオスの
ペニス欲しくて
欲しくて
堪らなくなってきたでしょ?

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ

はっ





ち・力が・

魔力が抜けていく……

ふふふ・

あなたが快感に喘ぎ
垂れ流すほどに
私の魔力は増大していく

私の触手は相手の
体液から魔力を
吸収することができる

汗……涎……
愛液……母乳……



いい顔ね
そそるわ...

まるで野生の
ケダモノのような
だらしない顔



さあ
絶頂に果て
狂うがいい

貴方がゴミ虫のように
か弱い魂獣に成り下がるまで
徹底的にイかし続けてやるわ!!



本番はこれから
なんだから

まだ気を
やっではだめよ



うふふ



こんな駄犬のペニスより
数倍気持ちよくしてあげる

こゝんな物を
挿れられたら：



私のコッチは全然
満足してないの

いけ
ない…



いいザマね!
金剛九尾!

最強と恐れられた
魂獣も所詮は雌狐

我が触手に囚われれば
快樂によりがり狂う
一匹の雌犬でしかないわ!





サイ・カン…!!

か…快樂に抗えない…



さあ 母乳も愛液も
残さず搾り出しなさい!!



旦那の事も息子の事も
忘れさせてあげる…





穴熊衆

はっ
ムムム



最高よ
貴方の体

あ：
はアッ



引き上げるわ

この女狐を
居城に連れて
帰りなさい

承知



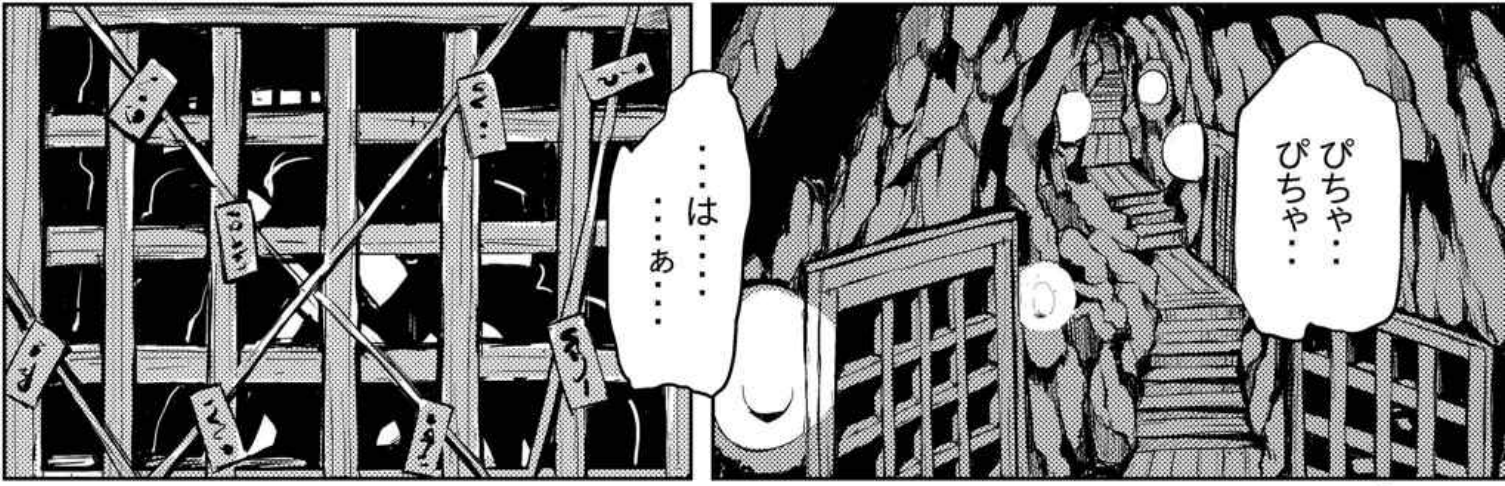
これほど強力な
魂獣は滅多に存在せぬ
貴重な個体

たつぷりと調教し
われらが物にする事が
出来ればきつと父上も
お喜びになるでしょう

はー

はー

はー





一族の恨み忘れぬぞ：
金剛九尾：

貴様の
その体…

穴という穴は
もはや我らの物



その強大な力で
我らを屈服させたのも
過去の話

いっしょに



犬畜生と変わらぬ
か弱い下級魂獣に
過ぎぬ

獣姫様に魔力を
吸い尽くされた
お前なぞ



果敢に挑んだ戦士達は
次々と倒されていった

七つの魂石の揃わぬ
未完成の七魂剣では
イエヤスを倒すに至らず

隠神刑部の居城に
連れ去られたイツナは
いつ終わるとも知れぬ
快樂に責め立てられ

その高潔な精神は
今まさに朽ち
果てようとしていた

くっくくく
随ちたなイツナ

見ろ
このだらしない顔を

こやつお腹が
満たされるまで
子種を注ぎ続けると
ドウマン様の仰せだ

長年我らに
犯しつくされ
今では快樂に
狂うただの雌狐よ

かつては恐るべき力を
振るった金剛九尾も



侵食の儀

準備は整っております



ドウマン様・

頃合か・



九年の歳月をかけ
日々陵辱し

穴という穴から
隠神刑部の子種を
注ぎ込みました

いまやこの女の体は
血の一滴まで

我が一族の精子が
混じり合った
肉壺となっております



結構・



貴様にはこの世ならざる恥辱を与えてやる

私の体をこのような目にあわせた憎き白面九尾の小僧の母親め……



貴様の胎内を徹底的に犯し尽くしてやる

お

この穴か

あの忌々しい小僧を産み落とした汚らしい穴は……



そして貴様の精神が快楽で崩壊した時我等が眷属へと生まれ変わるのだ!

絶対に許さんぞ
金剛九尾のイツナ……





発情した獣の
ような鳴き声しか
聞こえぬではないか

はあッ!

はあッ!

どうした?
偉そうな戯言を
ほざいていた口は

はあッ..
んちゅ..
んふー



はあッ!

貴様がこれから
味わう快楽は
まだまだこんな
ものではないぞ



くっくく
逃がさんぞ

い...
イヤッ...!



はひっ...

ん...

ずる

ずる



くははは!
発情した肉体が
もはや言う事を
聞かぬようだな!

尻が吸い
付いてきおるわ!

さすがに頑丈な
体をしている

あ...あがつ...

だが
これで止めた

あはあ...!

並の魂獣なら
とうの昔に
狂い果てておるぞ







あれが父上の意思に
逆らった愚かな
魂獣の末路よ

ほつら
御覧なさいムジナ



隠神刑部...
キユウビのイツナなり...

我は...
イツナ...

END

PREVS N°16



真・ダイヤモンドブレイク!

やったあ! すごいぞ! イクサ!

あの化物を一撃で...!

やっぱり駄目だよイクサ その鎧は人間には危険すぎる...

うるせーぞアーク!

俺には力が必要なん...だ

何度言えば分かるんだ!



...あつ

かはっ

イクサ殿!?

ななんだ?

鎧の中からぬめぬめしたモノが...

アソコの中にまで...

ままとわりついてくる!

ち...力が吸われる...

大丈夫かイクサ!

顔が真っ赤ですごく苦しそうだ

みんな落ち着いて!心配ないよ!



その昔

うーんダメだ

魔力の代償に「生氣」を吸い取らせると反動が強すぎて着用者が死んでしまう

私に任せてアーク!

はいはい

着用者の「精気(エロ仕様)」を吸い取る鎧に改造してみました!

これなら活きのいい生体エナジーを無理なく吸収できるし着てる人も気持ちよくなってお得でしょ!

すばらしい発想だよさすがベルだ!

おもしろそうだな着るフェネキア

お断りします

アルカちゃんちよと試着してみない?

獣魔王の命令だ

私だつてイヤよ!

そんな...

や...ヤバイき...気持ちいい...

うじゅる

というわけで

今は身動き出来ないけどしばらくしたら動けるようになるよ


アーク殿...何という破廉恥な鎧を...

こいつは俺にやらせる...

イクサは落ちた

イクサ?





「飯網姦」如何でしたでしょうか？
豊富な肉体を持て余したイズナさんの痴態
楽しんで頂ければ幸いです。

発行日
2012/8/12

サークル名
V-SLASH

著者
夕霧

印刷
栄光印刷

サイト URL
「イラスト置き場」
<http://www.dragonfin.sakura.ne.jp/index.html>
yuugiri@dragonfin.sakura.ne.jp

18歳未満の方の購入、閲覧無断転載、WEBへのアップロードを禁じます。



V-SLASH
ブイストラッシュ